



うさぎ組だより 9月

尚徳福祉会 とちょう保育園



連日暑い日が続く、まだまだ汗ばむ季節ではありますが、夏の名残を感じながらも少しずつ季節の移り変わりを感じていきたい今日この頃です。室内でもたくさん身体を動かし、伸び伸びと遊んでいるうさぎ組のみんなです。水遊びが大好きなうさぎ組のみんなは、夏の間たくさん水に触れて楽しみました。ダイナミックに水を掛けて遊ぶ子、まるで研究!?かのようにじっくりと水の移し替えをする子など、遊び方はさまざまでした。夏の疲れが出てくる時期でもありますが、今月も体調に気を付けて元気に過ごしましょう。

9月の目標

- 身の回りのことに関心を持ち、自分でしようとする。
「自分で！」の思いを大切にしながら、達成感を味わえるようにしていきます。
- 身近な生活経験や絵本などのイメージを持ち遊びを楽しむ。
イメージを自由に表現しながら遊びを展開できるような働きかけを心掛けていきます。

♪今月のうた♪

今月の歌：とんぼのめがね、まつぼっくり、
月夜のポンチャラリン

季節を感じながらたくさん歌を楽しみたいと思います！



なかなか戸外に出られない日が続いていますが、先月のうさぎ組のお部屋の中は、海をイメージしたみんなの作品で涼しげな雰囲気となっていました。海の生き物に興味がある子どもたちも多く、風にゆらゆら揺れる装飾を見上げて「海みたい〜！」とうっとりしていました。遊びの中でも想像力が膨らみ、思い思いにお魚に変身する子どもたちの姿もあります！

「がんばれ〜！」



うさぎ組では夏らしくすいか割りを楽しみました。ざるで作ったお手製のもののなので、「すいかに見えるかな？」と少し不安もありましたが、おやつで食べていたり、絵本で親しんでいたこともあってか、無事みんなの目に「すいか！」と映ったようでひと安心でした。両手で棒を持つと、「わたしに任せて！」「力いっぱい頑張る！」と気合い十分です。思いきり棒を振りかざし、命中すると「パカッ」と綺麗に割れます。喜びと同時に「食べたい！」の思いが溢れ、「ぱくぱく、むしゃむしゃ…」と頬張るような姿がなんとも可愛らしいです♪中には、意気込んですいかの前に立ったけれど、いざ自分が…となるとドキドキしてしまう子も。そんな時には頼もしいお友だちに「手伝って〜！」と声を掛けてみます。助っ人と2人で力を合わせると、勇気が湧いてきたようでした。お友だちの存在、偉大ですね。

お手製すいかを前に初めは「やりたい！やりたい！」とそれぞれが素敵な意欲を見せてくれました。しかし、うさぎ組のすいかは1つ。。。となると、必然的に1人ずつ「順番」に遊ぶことになります。楽しいスイカ割りにしたかったので「待っててね」ではなく、“がんばれ席”と名付けたスペースで自分の番でない子どもたちは「がんばれ〜！」の声援で参加してくれていました。

少しずつ世界が広がり、お友だちの存在や相手の思いに気付き始めたうさぎ組さんですが、まだまだ自分の思いとの間で葛藤も見られます。お友だちとみんなで遊び、楽しみを共有していく中で少しずつ成長しているうさぎ組さんです！

